

校長室の窓

= 自分のよさと人のよさが分かり、学校生活を楽しむ子ども = 一人一人が宝者、心ときめく学校

初春のお喜びを申し上げます。

第3学期がスタートし学校の主役である子供たちが戻ってきました。2学期末はインフルエンザが流行し、低学年を中心に学級・学年閉鎖をしたこともあって、昨日の始業式の出席状況を大変心配しましたが、331名の子供たちが元気に登校して体育館で始業式を行うことができ、ひと安心いたしました。冬休み中のお子さんの健康管理、ありがとうございました。

さて、2学期末の学習参観日に「次年度の新学習指導要領の完全実施に伴い、本校でも教育課程の見直しをしていきます。」とお話をいたしました。本日は新年第1号ということで、その見直しについてお知らせいたします。

① 教育目標の見直し

地域や関係機関との一層の係わりが必要となることを踏まえ、子供同士はもちろんのこと、お世話になる多くの方々との「絆を大切にする」児童を育てる文言を付け加えます。

② 通信票を2期制にします

新学習指導要領の求める「何をどのように学び、何が身に付き、何ができるようになったのか」を見取るには、現行の3期制では期間が短いため、4月から9月を前期、10月から3月を後期とする2期制の通信票に変更します(学期は3期制のままです)。なお、長期休業前にはその学期の業者テストの結果をお知らせし、休業中の復習や課題設定に役立てていただきたいと考えています。また、保護者の方が希望される場合には夏休み中に面談も行います。

③ 家庭訪問の時期を4月に、玄関先での5分間訪問とします

オリンピックが夏休みに開催されることの配慮です。学校での面談も可とはしますが、ご自宅の場所の確認の意味もごございますので、できるだけ家庭訪問にご協力いただければ幸いです。

④ 学校行事の見直し

芸術鑑賞教室を中止します。時数の確保と鑑賞代のアップによる判断です。また、今年度中止しましたスケート教室は、次年度以降も中止とします。

⑤ 鼓笛隊の金管部門を段階的に廃止します。

楽器の老朽化と希望する児童の不在に伴う措置です。これまでも稲井中学校の吹奏楽部の協力をいただいていたのですが限界と判断しました。来年度は現状で進めますが、楽器の状況等を確認し徐々にマーチングキーボード等の楽器に移行してまいります。

なお、③の家庭訪問は実施状況を見て次年度以降も継続するかどうかを判断いたします。

大規模改修工事



《1階西トイレの内部》

昨年末から校舎全体が防塵ネットで覆われ、室内は暗く寒い状態が続いています。工事としては、西側トイレの壁材の設置と、手洗い・トイレ資材の搬入が始まりました。子供たちの授業に支障が無いように…と、学校から協力依頼をいろいろと出しているためか、作業工程がやや遅れ気味とのことです。西側が終わると教室のある東側の作業になるので、子供たちにとっては集中するのが難しい環境になることが心配されますが、今年の干支のねずみにあやかっただけからも安全に「チュー意」して、「集チュー」して生活してほしいと思います。